

座談会 “ 思春期の性について ” 報告

日時 平成21年1月24日(土) 9:30~12:00

場所 亀山市総合保健福祉センター 大会議室

アドバイザー 子ども総合支援室志村浩二室長(臨床心理士)

進行 “ 岡 聡子さん(保健師)

参加者 会員8人 非会員5人(内当日2人子どもの発熱で欠席)



託児 ファミリーサポートに依頼 1名

参加者は、幼稚園から高校生までのお子さんの保護者。話を伺うには、ちょっと恥ずかしいようなテーマでしたが、まずは恒例の自己紹介から始まりました。お子さんの学年と今一番困っていること、聞きたいことを順番に話しました。皆さんが聞きたいことから、部屋について・・・いつ頃から一人部屋を与えたらよいか

自慰行為について

男女の交友について

岡さんの進行にて参加者で活発に意見を交わしました

部屋については、一人一人作る時期は違うが、作ったときの注意点を志村先生からアドバイスいただきました。

自慰行為については、人の前ではしない。また、男の子の気持ちも先生から教えていただきました。小さい子が自慰行為(にみえること)をする時には退屈な時にすることが多いから気持ちを切り替えるとよいとアドバイスをいただきました。

男女の交友については、発達にアンバランスがあってもみな同じ。お母さんもこんな人が好きだったと構えずに話ができるといいといただきました。

まとめとして、人のことを好きになるのは悪いことではない。性と愛を分業し、愛=大事にされることは素晴らしいこと・・・ここを育てる(お母さんが自分の体験を話をするなど)ということでした。

性については、障害のあるなしにかかわらずどの子も同じと思いました。ただ、発達に障がいのある子には、見えるところではしないということをお教えるのが大事とお教えいただきました。



参加者アンケート集計

よかったところ

本当に参加できて良かったです!!まだまだ知らないこと、わからないことは一杯だけでも、そのきっかけの入口を知ることが出来て、とても実りある大切な時間でした。先生方や先輩ママのみなさんの話を聞いて、とても勉強になりました。スモールステップで少しずつ・・・歩いていきたいです。これから・・・なんだと思います。みんな話できるとても温かい場でした!!時間があっ!!という間でした。ありがとうございました!

性について話をすることができてとてもうれしかったです。あっという間の時間でした。ざっくばらんにお話ができて良かったです。同じ中学生の男の子のお母さん方のお話も聞けて良かったです。

どうしたら・・・?とっていた事。心配していた事。ほかの皆さんの意見、先生がよくわかる(どうしたらいいか)話がきけて本当に良かったです。

すごく、ためになりました。これからだなあ・・・と思う事も多いですが頑張っていこうと思いました。ありがとうございました。

○子どもはまだ小さいですが、数年後にこんな悩みがあるのか、あんな問題が出てくるのかと先輩のお母さま方のお話を聞いてよかったです。また、それに対する志村先生のお話がとても参考になりました。

性の問題はオープンにされていないというか、具体的な話を聞く機会がない。座談会という形であったので、かなり具体的に踏み込んだ話が聞いてよかったです。親には秘密のことを同世代の同性の子ども同士話しをして「みんな同じなんだ」と安心して成長していくのと同じように、同じ母親同士共感することができてよかったです。

もう少し工夫してほしいところ

座席がもう少し丸に近いとよかった(横の方の顔が見れなかった)

今後聞きたい話など

今回の内容にも関わることと思いますが、自立などの事について

お風呂の生活のこととか・・・どう準備して取り組んでいったらよいか?・・・とか。自信をつけて生きていくには・・・みたいな。ざっくばらんですみません。

こどもが一人っ子なので、親がいなくなったとき子供が一人残された時にどうなるのか聞けるとうれしいです。

子どもが大きくなるにつれて、将来の不安もあり、できないことにイライラし怒る機会が増えて自分がいやになります。ほかの親御さんの子育てについて(障害の子の子育て)話す機会があればと思います。

中1男子の方の保護者(高機能自閉症) 告知の問題

その他

昨日は参加させていただきありがとうございました。もし、私が参加したことで座談会にブレーキがかかってしまうようなことがあったのなら、お許してください。

子に対する親の気持ちは、子どもに障がいがあるなしにかかわらず、皆同じであると感じました。(もちろん私には想像もできないような苦勞や悩みをお持ちであるんだろうということも理解しています) 指導員として、正しいアドバイスができるように、知識を持つこと 互いに信頼しあえる関係(対子ども、対保護者)を作ること以上の2点が不可欠であることを再認識しました。

ぼっかぼかの会の存在すら知らなかった私ですが、この機会を与えてくださり感謝しております。座談会での話を今後の活動に役立てたいと思います。機会があればまた勉強会に参加されてください。ありがとうございました。